



今冬初 国道17号で凍結防止剤を散布

新潟・群馬県境の湯沢町貝掛^{ゆざわまちかいかけ}において、気温低下に伴い路面凍結が予測されたため、国道17号湯沢町三国^{みくに}から同町貝掛^{かいかけ}の区間で、11月24日（水）5時7分に、長岡国道事務所管内で今冬初めて凍結防止剤[※]の散布を行いました。

昨年の初散布は、10月31日3時22分となっており、今冬は昨年より24日遅い散布となります。

長岡国道事務所では、今冬も降積雪に備え、迅速な出動・除雪作業により、冬期の道路交通確保を目指します。

※ 凍結防止剤として、塩化ナトリウムを使用しています。凍結防止剤を散布することにより水分の凍る温度を低下させることができ、路面凍結の抑制が図られます。

【凍結防止剤散布状況：国道17号 湯沢町三国～貝掛間】



「早めの冬用タイヤへの交換」、「チェーンの携行」など
冬の準備を万全にして出かけましょう。

お問い合わせ先：

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 湯沢維持・雪害対策出張所長 櫻井 直樹 さくらい なおき

[電話] 025-784-1177 [FAX] 025-784-4433

ふるさとの めくもり伝える 道づくり

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所

〒940-8512 新潟県長岡市中沢4丁目430-1 なかざわ

パソコン、スマートフォン
携帯電話

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/>
<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/>

携帯版



スマホ版

